

平成26年度 各都市の研究活動報告（妙高市）

会 長 金子 博信

副会長 小林 啓一

評議員 小林 啓一

1 研究活動の方針

妙高市教育研究会は市内の幼稚園・保育園、小・中・特別支援学校で組織し、市教育委員会等と連携、協力して、特色を生かした研究を進めてきた。

本年度も、幼稚園・保育園、小・中・特別支援学校の会員で構成されるという特色を生かし、「連携と協働」をキーワードに、保育や授業の改善に関する研修に力を入れ、会員一人一人の資質・指導力の向上、職能成長を目指し、園、校種、教科の垣根を越えた関わりの中で、子どもの育ちや学ぶ姿に着目した意見交換等によって、学び合い、高め合う研究会を目指して取り組んできた。

2 研究活動の実際

(1) 研究活動の組織

○評議員会 ○運営委員会 ○部会（重点、専門、教科領域、園・学校運営）

(2) 各組織の活動

①一斉研修会

○春 市の教育方針、重点目標についての共通理解

○夏 ネットトラブルに関する講演（市教委との共催）

○秋 教科領域ごとに、授業研究等による研修

②重点部会（年3回実施。「」は研究主題）

○生徒指導「かかわり合う中で、12年間の社会性育成を考える」

○特別支援教育「『つなぐ特別支援教育』の充実」

○人権教育、同和教育「同和教育を中核とした人権教育を推進するために授業改善を図るとともに、教員自身が研修につとめ、人権感覚を豊かにする」

③専門部会（年2、3回実施。園、学校の該当職員が所属）

○幼児教育 ○学校事務 ○養護教諭 ○栄養士・栄養教諭

④園・学校運営協議会（年1回実施。校長・教頭・園長が所属）

○研究主題「地域の特色を生かし、地域とともに歩む園・学校づくりの推進」

⑤教科領域部（年3回実施。13部会※特支部会新設、専門部以外の学校会員が全員所属）

(3) 研究刊行物「妙高の教育」No.10（3月発刊）

(4) 第9回小・中・特別支援学校音楽発表会（11月14日実施）

3 市小教研が関係した研究会等

○小教研学習指導改善調査研究事業報告研修 11月6日（木）斐太北小学校

○上越地区特別支援教育研究大会妙高大会

8月19日（火）新井総合コミュニティーセンター、ふれあい会館

○新潟県へき地複式研究大会

11月7日（金）妙高高原北小学校、妙高高原南小学校、妙高高原中学校